

仕様書

1 委託する業務名

令和8年度（2026年度）電波媒体道政広報実施業務（道政広報特集番組・テレビ）

2 業務の目的

身近に感じられるテレビ番組を通して、道の重点政策や地域の特色ある取組等を道民に広く、わかりやすく伝えるとともに、道のウェブサイトやSNSに誘導を促し、情報の共有と道民の道政参加の促進を図る。

3 制作方針

（1）基本方針

- ア より効果的に道政情報を道民に伝えるため、「見てもらえる、わかりやすい」番組とする。
- イ 主要な道政課題や政策、道政の新しい動きなどを中心に、地域の特色ある取組や活動などを取り上げる番組内容とする。

（2）番組制作上の留意点

- ア 番組を広く道民に認知させ、興味をもって最後まで番組を視聴させるため、番組の宣伝方法の工夫や分かりやすく親しみやすい番組づくりを意識すること。
- イ 番組を通して、道政に関心を持ち、道政への理解と道民自らの行動を促すような番組づくりを意識すること。
- ウ 毎回その時点の最新情報を伝えられるよう、フレキシブルな番組制作を行える体制とすること。
- エ 番組で取り上げる地域は偏りがないようにするとともに、道民が地域情報を身近に感じられるよう可能な限り取材ロケを行うこと。
- オ スタジオで撮影を行う場合は、雑貨などの小道具を配置するなど、明るく親しみやすい雰囲気の設定にすること。
- カ 道のウェブサイトやSNS等の広報媒体との連携を図ること。

4 委託業務の内容

道の施策・事業・制度等や地域の特色ある取組を紹介する30分番組の制作・放送に係る次の業務を一括委託する。

- （1）番組の企画・立案
- （2）番組シナリオの作成
- （3）取材
- （4）撮影（知事メッセージ、手話通訳を含む）
- （5）編集（メイキング動画含む）
- （6）放送
- （7）番宣用動画制作
- （8）YouTube等の動画共有サイト上への動画広告の掲載
- （9）視聴者プレゼントの実施及びアンケートの集計・分析
- （10）番組ウェブサイトの作成・運用管理

5 契約期間

契約締結日から令和9年（2027年）3月31日まで

6 仕様

- (1) 30分番組とし、番組制作本数は4本とする。
- (2) 制作する番組1本につき各1回放送する。なお、放送局は道内民放テレビ局から選択すること。
- (3) タイムランクは、土曜日又は日曜日のB以上とする。
- (4) 放送時期は、下記のとおりとする。

1本目	令和8年（2026年）	7月下旬
2本目	令和8年（2026年）	9月下旬
3本目	令和8年（2026年）	10月下旬
4本目	令和9年（2027年）	2月上旬
- (5) 視覚・聴覚障がい者に配慮した放送とするため、解説放送（副音声）とし、全編に字幕スーパー及び手話通訳を入れること。

ただし、テロップなどで情報が伝わる部分については省略可能とする。
- (6) 制作した番組は、動画ファイル（mp4形式）及びDVD－Video（2枚）により提出すること。

7 企画・構成など

- (1) 番組タイトルは、覚えやすく、道政広報番組として適切なものを提案すること。放送回ごとにテーマに沿ったサブタイトルを付けることも可能とする。
- (2) 番組MCは道民になじみがあるタレントなどを起用すること。
- (3) 制作する番組共通の基本構成案を提案すること。
- (4) 特集テーマ

次の制作課題を特集テーマとし、番組の基本的な考え方とシナリオを提案すること。

《制作課題》 北方領土

- (5) メイキング動画の制作について、道との役割分担を含めた基本的な考え方を提案すること。

8 番組の認知度向上及び二次利用等

- (1) 番組を広く道民に認知させ、視聴させるための事前の番組宣伝方法について、以下の提案をすること。
 - ・テレビ局のSNS等での広報
 - ・出演者SNSからの情報発信
 - ・番組宣伝用ポスターの制作（各放送回ごと）
- (2) 提出された動画ファイルは、道公式SNS等で翌年度末まで配信できること、道政施策の推進や広報活動を目的とした場合には、受託者の了解を得たうえで、翌年度末まで無償で利用することができる。
- (3) 提出されたDVD－Videoは、翌年度末まで、道立施設及び道関係主催イベント等での放映に使用できるものとする。

- (4) 番組の視聴率を増やすための具体的な提案を行うこと。
- (5) 北海道公式YouTubeチャンネルの視聴回数を増やすため、番組終了後にYouTube等の動画共有サイト上に番組本編動画の広告を掲載すること。
なお、総再生回数は20,000回以上（1放送あたり）を見込むものとする。
- (6) 道のウェブサイトやSNS等の広報媒体との連携、ウェブサイト以外でのダイジェスト放送など、番組コンテンツの二次利用について提案すること。
- (7) 番組の内容を紹介するウェブサイト（道が指定するドメインによる）を作成すること。
- (8) 番組ウェブサイトの運用保守管理に関する業務（セキュリティ対策含む）を行うこと。
- (9) 上記に定めること以外の企画があれば、提案すること。提案に当たっては、利用媒体や利用方法、閲覧数などを具体的に記載すること。

9 1回あたりの作業工程

テーマ検討 → 制作打ち合わせ → 構成案決定 → 取材 → 撮影 → 編集
→ 完成品確認 → 放送

※ 上記のほか、必要に応じ道庁での打ち合わせを行うことがある。

10 企画提案に係る提出書類

提出書類は別紙「令和8年度（2026年度）電波媒体道政広報実施業務（道政広報特集番組・テレビ）企画提案書作成要領」の内容で、企画提案書（A4判縦）とする。

11 提出方法

(1) 社名

企画提案書正本表紙にのみ社名を明記すること。企画提案書各様式には社名を明記しないこと。

(2) 提出部数

正本1部、複本10部

(3) 提出期限

令和8年（2026年）3月17日（火）午後5時（必着）

(4) 提出場所

北海道総合政策部知事室広報広聴課道政広報係

（住所 札幌市中央区北3条西6丁目 電話 011-204-5110）

12 その他

- (1) 企画提案書の作成にあたっての問合せは、北海道総合政策部知事室広報広聴課道政広報係とする。
- (2) 企画提案に係るヒアリングを実施する。なお、日程等は、別途通知する。